



お知らせ

- ・ヴォーリズ六甲山荘春の特別公開 4月29日(火・祝)～5月6日(火・祝)
- ・2015年上期セミナー第2回 5月9日(土) 草志舎
- ・畑儀文の合唱教室 5月18日(月) 草志舎
- ・2014年度通常総会 5月23日(土) 草志舎
- ・コウノトリの郷との交流 5月30日(土) 豊岡
- ・ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク大会 6月6日(土)7日(日) 静岡
- ・2015年上期セミナー第3回 6月13日(土) 草志舎



総会に行きましょう！

2015年度の通常総会をつぎのように開催します。

日時 **5月23日(土)** 午前10時半 場所 草志舎(阪急西宮北口駅から徒歩3分)

今年度の活動について決定する大切な集まりです。どうぞご参加ください。

また総会後は交流会をひらき、食事をしながらみんなであれこれとおしゃべりを楽しみましょう。

会員の作品展も同時開催します。趣味の工芸、手芸、手仕事などの作品をお寄せください。会場に飾らせていただきます。

総会の通知と返信用ハガキを同封しております。出欠をお知らせください。**欠席の方はハガキの委任状を必ずお送りくださるようお願いいたします。**

2015年度セミナー「わたしたちにとって文化遺産とは～その2」

<主催：文化遺産継承協議会>

アメニティ・アカデミーの第Ⅶ期セミナーは文化遺産継承協議会の主催で、「わたしたちにとって文化遺産とは～その2」という題で次のように開きます。歴史ある建物が次々と消えていく時代に、貴重な文化遺産をどのようにすれば、私たちの手で次代につなげていけるかを、さまざまな角度から探ります。

第2回は文化遺産継承協議会の調査報告です。阪神間にある/あった個人所有の文化財建築が共通してかかえている問題、今の時代に保存・継承していくうえでのハードルの実情について聞き取り調査した結果を報告します。

5月9日(土) 「文化遺産の現状と提言」第1次調査報告 講師 文化遺産継承協議会
「全体報告」奥村太朗 「宝塚雲雀丘花屋敷」撫養奈津子 「ヴォーリズ・ヒル」青井弘之

6月13日(土) 「ナショナル・トラスト運動」 講師 清水順子
本家英国のナショナル・トラストの歴史と内容、諸外国のナショナル・トラスト組織、日本におけるナショナル・トラスト運動の展開 について語ります。

参加費：会員2,000円 一般2,500円

定員：20名(定員に達し次第締切ます)

会場：草志舎

ご報告 マーマレード作り 3月17日(火) 草志舎

中嶋さん(熊本)の甘夏を10キロ使ってマーマレードを作りました。草志舎中に柑橘のいい香がみちて春を満喫です。手慣れた作業ぶりで作業はどどんはかどり、会員の皆さんから送っていただいた空き瓶につめて無事終了しました。

できたマーマレードは山荘で販売しますし、お入用の方にはお送りや手渡しもできます。ぜひお試しください。

ご報告 ヴォーリス六甲山荘 大掃除&研修 3月28日(土)、4月3日(金)

研修は2回ともマニュアル制作者の佐野宣治さんが講師となり、時間をかけて山荘の情報をご報告していただきました。そのあと屋内外の清掃、片づけてあった家具を戻し、販売コーナーも装いを新たにしてお客様をむかえる準備ができました。



創立 15 周年・認定 NPO 認証記念 講演会 & 調査報告会

3月号でご案内しました講演会の詳細がきました。「私たちにとって文化遺産とは」と題して講演会と調査報告を行います。

日時 7月11日(土) 午後1時～

会場 神戸女学院

第一部：講演会

第二部：調査報告会

第三部：キャンパスツアー

神戸女学院の学舎12棟は昨年ヴォーリス建築としてはじめて国の重要文化財に指定されました。ヴォーリス建築についてはこれまで建築の視点で多く語られてきましたが、今回の講演では森孝一院長が学院サイドから重文の指定を受けるという決断をくださった立場のお話しをさせていただきます。

後半は調査報告会です。文化遺産継承協議会の奥村太朗さんが、この1年の調査にもとづいて建築遺産の継承の問題点を現実にも即した視点で報告します。続いて田淵結氏(関西学院宗教総主事)が「ヴォーリス・ヒル」について、中嶋節子氏(京都大学教授)が「宝塚雲雀丘花屋敷一地域史の発掘とまちづくり」について、語られます。

チラシは5月末に総会資料と一緒にお手元にお届けします。チケットも同封しますので、どうぞお知り合いを大勢お誘いいただきますようお願いいたします。



ご報告 セミナー上期 第1回 4月11日(土) 草志舎

「アメニティ 2000 協会 15 年の歩み」と題して清水彬久理事長が協会の活動とその理念について、これからの展望について語りました。長いようで短かった15年にこれだけのことをしてきたのかとあらためて実感しました。



第 11 回コウノトリの郷との交流

<トラストユースセンター・プログラム>

コウノトリを育むための田んぼでとれるお米がおいしくて安全だとは、人間も自然のなかで生かされている証しです。コウノトリの郷豊岡での農業体験、今年は田植えをします。トロトロの泥の中に手でイネの苗を植えていくのは「瑞穂の国」を実感できる体験です。ぜひご参加ください。

月日 2015年5月30日(土)

集合 午前10時半 豊岡市立地域農業管理施設(豊岡市祥雲寺)

解散 現地 午後3時ごろ

参加費 会員1,500円 一般2,000円(昼食代ふくむ・大学生以下は半額) + 車代

内容 午前・田植え 午後・コウノトリ観察(コウノトリ文化館にて)

昼食 地元の無農薬の田んぼでとれたお米でおにぎりをつくって、いただきます。



2011年の田植え風景

*参加者の車に乗り合わせて移動したいと思います。お車で参加で、同乗可能な方はご連絡ください。

現在8人乗りの車1台は用意できます。

詳しくは同封の案内チラシまたはホームページをごらんください。

【コラム】

非営利組織 (NPO) への期待

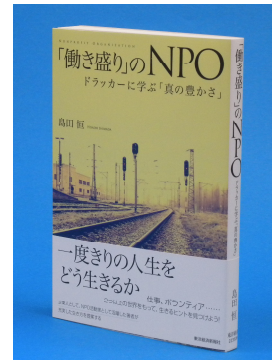
島田 恒

今年は終戦70周年に当たる。爆弾・焼夷弾で破壊された焼け跡から出発し、しかも資源のないわが国が、ひたすら復興への努力を重ねて今日の経済大国を達成した(現在、アメリカ、人口10倍の中国に次いで世界第3位である)。ひもじかった戦後から、今やグルメを競う豊かさを手にすることができたのである。

このような豊かさを実現した反面、経済発展の副作用として、「真の豊かさ」が損なわれてきたのではないだろうか。環境の悪化、非正規労働者の増加、格差の拡大、企業の不祥事等、経済優先による歪を目の当たりにしている。およそ社会の働きは、経済だけでなく政治・文化(芸術、価値観等)・共同(人間の絆)の総合から成り立っているのに、経済があまりにも突出してしまっている社会になっているのではないだろうか。

これらの現実を改善し、調和ある社会の実現と誰にも一回だけの人生を豊かに歩むために、非営利組織(NPO)の働きは重要である。このほど新著『働き盛り』のNPOドロッカーに学ぶ「真の豊かさ」(東洋経済刊)を上梓した(写真添付)。

自らの信念(タテ軸)、それに連動する仕事・家庭・社会・個人生活のバランスある現場(ヨコ軸)の必要をNPOに関わらせて提唱した。わがAmenity2000も文中で紹介している。遺産や環境保全を超えて、社会や人間を変革していく役割を自覚したいと思う。



ヴォーリス建築文化全国ネットワーク大会

ヴォーリス建築を所有者やヴォーリス建築のファンが作っているネットワークの大会が今年も静岡で開かれます。

月日 6月6日(土) 7日(日)

場所 静岡・静岡英和女学院中学校・高等学校礼拝堂

内容 6日 総会

フォーラム

講演会 中森康之(豊橋技術科学大学准教授)

パネルディスカッション

交流会 浅間神社社会館

7日 見学会 旧マッケンジー邸、

焼津ルーテル教会、旧英和女学院宣教師館

(いずれもヴォーリス設計)

参加費(予定) 総会:無料 フォーラム:1,000円 交流会:6,000円 見学会:5,000円

正式なチラシがまだできていません。参加してみようと思われる方はご連絡ください。案内ができ次第お送りいたします。

この夏は、国際ワーキングホリデーで!

月日 8月24日(月)~28日(金) 場所 ヴォーリス六甲山荘

アメニティ2000協会はこれまで4回ワーキングホリデーを開催していますが、今年も最初にもどって国際ワーキングホリデーとします。海外や国内の留学生をまじえて、国際的な交流をしながら、六甲山荘の補修をおこなおうというものです。すでに台湾のナショナル・トラスト組織から1名の参加申し込みがありました。

お知り合いの学生、留学生にお声をおかけください。涼しい六甲山で一緒に体を動かして文化財の補修作業をしながら、国際交流もはかる、楽しい日々になります。

詳しくは案内チラシまたはホームページをごらんください。



石窯ピザを楽しむ(2010年)

ご報告 畑儀文の合唱教室 4月20日(月) 草志舎

2015年度の最初のレッスンは新しいお仲間もくわわって和やかです。皆さん音楽好きのメンバーばかり、終わったあともあちこちのコンサートの情報が飛び交い、これも楽しいひと時です。

ご報告 和のこもの展 4月22日(水) 23日(木) 草志舎

色使いやデザインのセンスの良さといぬいな仕事ぶりのこもの類はいつも大人気です。昨年のような大混雑ではなく、ちょうどいい人出でした。お客様も余裕をもって買い物ができたようで、売上も大きくのびました。協会が担当するお昼ご飯もよく売れて、厨房担当は大忙しでした。スタッフの皆さん、お疲れさまでした。

お昼ご飯:おにぎらず(牛肉すき焼き風、海老、アスパラ)、花豆、蒟と豆腐の炒め煮、澄まし汁



◆◆おしゃべりアラカルト◆◆

ジェームス邸見学会に思う

仲本 尚志

御影石のライオン像が静かに出迎えてくれるジェームス山は英国人貿易商 E.W.ジェームスが神戸の都心から 12Km 離れた塩屋の高台一帯を外国人向け住宅街として整備したのが始まりです。私の散歩コースの一つである明石海峡を見晴らす高台に建っているジェームス邸は、外観はスパニッシュ・ロマネスク調、内観は英国の伝統的なジャコビアン様式で欧州貴族の居城での生活を彷彿させる佇まいである。震災後(2005年)に内外装の修復を、2012年2月に防災・耐震改修をおこない、2012年12月にブライダル施設としてコンバージョンされました。創建当時(1934年)から現在に至るまで一貫して竹中工務店の設計施工で修復再生がおこなわれてきました。新設されたチャペルから本館を見返すと、暖炉の煙突外壁に装飾として石の象嵌がされており、創建当時の設計者のさり気ない遊び心が見て取れる。又、新設された宴会場のアプローチ部分に滝の水景を設えて、静寂の中に水音が響き四季折々の季節感を高揚させてくれる。

文化遺産として存続させる事業スキームのビジネスモデルとして見学会を企画しましたが、晩年にジェームス邸で過ごされた井植歳男さんの想いを継承し、文化遺産として先人たちの想いを次世代へ引き継いでいくことの大切さを改めて痛感しました。

ジェームス邸が創建された当時の時代背景を理解し、クライアントの生活を思い浮かべながら、優れた職人の技量による家具や装飾品、照明器具等で演出された空間を満喫すること。このことは文化遺産として現存しているがゆえに、人々に感動を与えることができるという証である。

(セミナー下期

ジェームス邸訪問 2月26日(木))



ホールのステンドグラス

となりますが、私には初めての参加でした。朝、厳寒の日本を発ち、夕方、暖かく湿度の低いタイ・チェンマイに到着した。空港ではチェンマイ YMCA の方々のお迎えを受け、YMCA ホテルでの夕食から始まり、殆どフルアテンドの楽しい旅を満喫できました。

アメニティ(略:以下同じ)はチェンマイ YMCA の教育プログラムを支援しています。対象である支援校(パンマカド校)訪問時、聞いてはいましたが、熱烈な歓迎を受け、少々気恥ずかしい思いをしました。いかにアメニティの教育プログラムへの支援が感謝されているのかが実感できました。昼食は生徒の父兄が地の食産品を調理して提供してくれ、大変美味しく、「ハレ」の料理を楽しむ事ができました。

生徒達の遊戯も拝見しましたが、年長者が年少者に優しく接しているのが、微笑ましく、うらやましく思いましたし、また生徒達のキラキラ輝いた目と明るい笑顔が印象的でした。

またパンマカド校の卒業生に奨学金を贈る会員有志の存在や、教育プログラム支援とあわせチェンマイ YMCA のアメニティへの期待は多大なものがあります。

チェンマイ YMCA の教育プログラムの説明をうけましたが、省資源、省エネルギーに注力されています。生徒の住居も訪問しました。電線による受電はやっと今年の秋に実現できるとの事。部屋には余計な物が一切なく、実にシンプルな佇まいです。また家畜の糞を原料にバイオガスを発生させ調理やガス灯に使用されています。日本では大発電、大送電による電力の供給が悩ましいものとなっていますが、タイでの小規模分散エネルギー源を利用した対応は後発ゆえのメリットを生かせる可能性を秘めていると感じました。

感謝し、感謝される事の尊さを今回の訪問で得る事ができました。



子どもたちの歓迎のパフォーマンス

タイ交流旅行

森 正人

タイ交流旅行はアメニティ2000協会にとって9回目

六甲山荘便り

3月10日(火)、27日(金)、28日(土)、4月3日(金)に作業しました。内容は外壁の洗浄、苗木(枝垂桜とドウダンツツジ)の植え付け、落ち葉の整理、笹の刈り取りなどです。建物の外壁についているコケなどを高圧洗浄機で洗い落とすのは、まだ空気の冷たいなか、水しぶきをあびながらのなかなかハードな作業です。根がしっかり張ってしぼとい笹の刈り取りも根気と体力がいります。ですがどの作業もやればやっただけ効果がみえて、建物や庭がよくなっていくのが実感できるやりがいのある仕事です。



募金のご報告～2月3月に次の方々から募金をいただきました。ありがとうございました。(敬称略)

*** トラスト募金**

《2月3月合計 80,000円 2014年度累計 573,220円》

*** 教育募金**

《2月3月合計 0円 2014年度累計 45,000円》

手づくりマーマレードができました！

材料は甘夏と砂糖だけ、無添加で保存料なしのおいしいマーマレードはいかがですか。熊本で有機柑橘を生産している農家会員の中嶋さんの甘夏でつくりました。

皆さんから寄付いただいた空き瓶に詰めましたので、大きさはまちまちですが、1グラム=2円(1瓶300円前後)でお届けします。

六甲山荘でも販売しますし、お入用の方にはお送りあるいはお手渡しできます。ご連絡ください。

総会準備のスタッフ募集

5月23日(土)に総会がありますが、その準備のスタッフを募集しています。総会資料をまとめたり、宛名ラベルを貼ったりと簡単な内容ですが、全会員宛てなので量が多いのです。一部の時間でも結構です。おいでになれる方はご連絡ください。

5月19日(火)～22日(金) 午後1時～5時

場所はさくら荘102号室(阪急西宮北口駅から徒歩3分)
はじめての方にはアクセスをお知らせいたします。

公開前の六甲山荘



春を待つ



陽だまりで昼食



笹を刈り取る

認定特定非営利活動法人アムニティ 2000 協会
西宮市北昭和町 3-20 TEL/FAX 0798-65-4303
携帯 080-3138-4164
Email lsoshisha@f6.dion.ne.jp
URL <http://homepage3.nifty.com/amenity2000/>